

2024年
5月

県内景況・確報

◎概況 県内景況は、回復している。

●2024年5月 おきぎん「カトレア」景況図●

県内景況



やや良い

個人消費



やや良い

建設関連



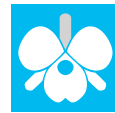
ふつう

観光関連



やや良い

企業倒産



やや良い

雇用状況



やや良い

5月の県内景況は、**個人消費関連**では、スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベース共に前年同月上回りました。百貨店売上高は、前年同月上回りました。耐久消費財である新車販売台数は、前年同月を下回りました。中古車販売台数は、前年同月上回りました。

建設関連では、公共工事請負金額は前年同月上回りました。建設資材である生コンは前年同月上回り、セメントは下回りました。

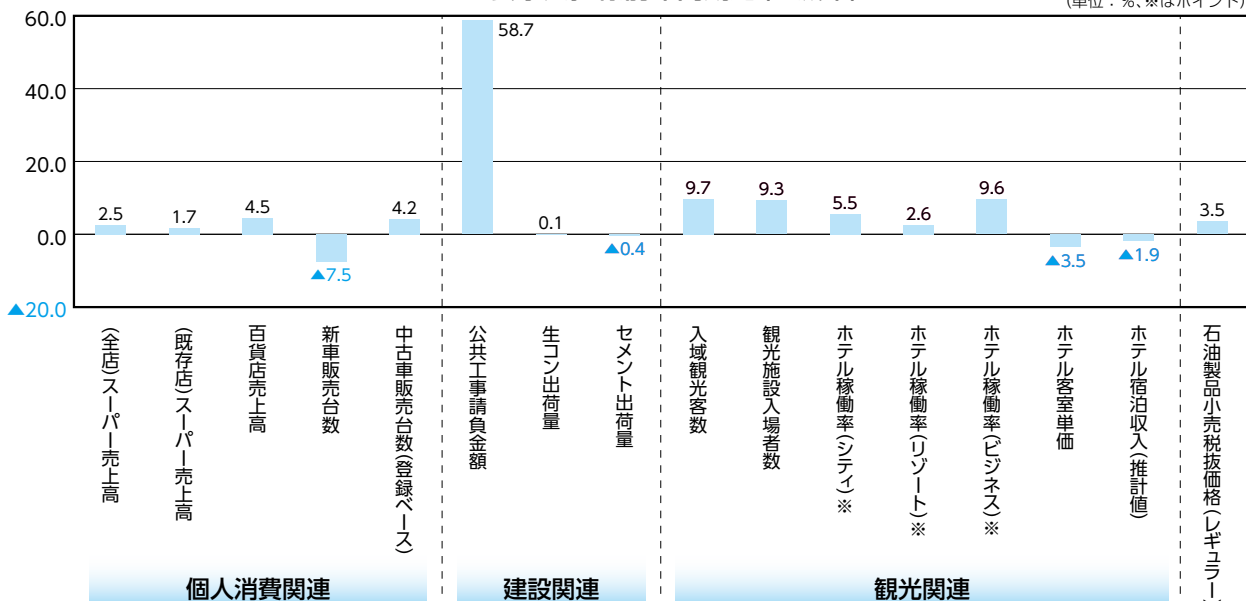
観光関連では、入域観光客数は前年同月上回り、観光施設入場者数も前年同月上回りました。ホテル稼働率はシティホテル、リゾートホテル、ビジネスホテルともに前年同月上回りました。ホテル客室単価は前年同月を下回り、宿泊収入（推計値）も前年同月を下回りました。

このような状況に鑑みて、個人消費は、物価高の影響を受けながらも増加しています。建設は、公共関連は概ね堅調に推移し、民間関連はこのところ弱含んでいます。観光関連は、外国人観光客の増加などから回復しています。よって、「**県内景況は、回復している**」と景気判断を据え置きました。

(2023年10月の上方修正から8か月連続で判断維持)

主要景気指標前年同期比(増減率)

(単位：%、※はポイント)





個人消費



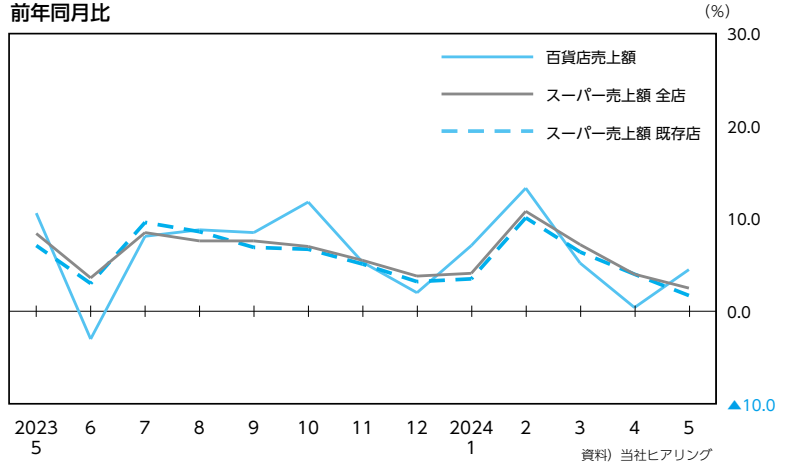
(やや良い)

① スーパー・百貨店売上高…スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベース共に前年同月を上回る。百貨店売上高は、前年同月を上回る。

5月の個人消費関連では、スーパー売上高「全店ベース（前年同月比2.5%増）」は、24ヵ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、「食料品（同1.6%増）」は、前年の天候要因で売り上げが増加した反動があったものの、前年同月を上回りました。家電を含む「家庭用品（同8.6%増）」は、店舗数の増加などにより前年同月を上回りました。「衣料品（同3.2%増）」は、前年同月を上回りました。

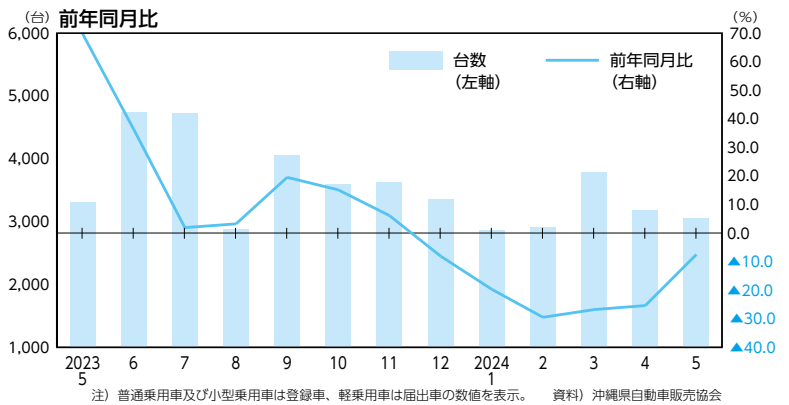
「既存店ベース（同1.7%増）」は、24ヵ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、「食料品（同0.9%増）」、「家庭用品（同6.2%増）」、「衣料品（同3.5%増）」は、前年同月を上回りました。

百貨店売上高は、11ヵ月連続で前年同月を上回りました（同4.5%増）。品目別では、ウエイトの高い「食料品（同1.7%増）」は、催事企画の好調等により前年同月を上回りました。「食堂喫茶（同11.5%増）」は、新店舗開店による客数増加などにより前年同月を上回りました。「雑貨（同5.9%増）」は、免税売り上げ増加などにより前年同月を上回りました。「衣料品（同2.4%増）」は、キャッシュバック企画の好調等により前年同月を上回りました。「身廻品（同14.0%減）」は、前年に実施された企画の反動などにより前年同月を下回りました。



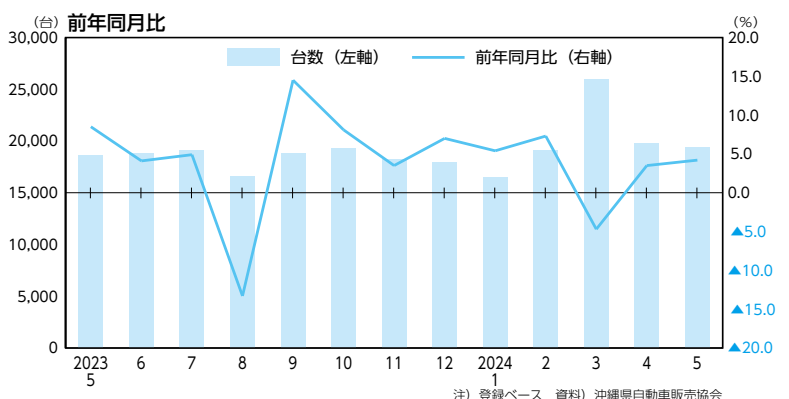
② 新車販売台数…新車販売台数は、前年同月を下回る。

新車販売台数は、全体で3,060台（同7.5%減）となり、6ヵ月連続で前年同月を下回りました。車種別では、「普通乗用車（同6.8%減）」、「小型乗用車（同1.6%減）」はレンタカーの登録台数は増加したものの一部メーカーの出荷停止の影響などにより、前年同月を下回りました。「軽乗用車（同10.4%減）」は、一部メーカーの出荷停止やレンタカー台数の減少などにより前年同月を下回りました。



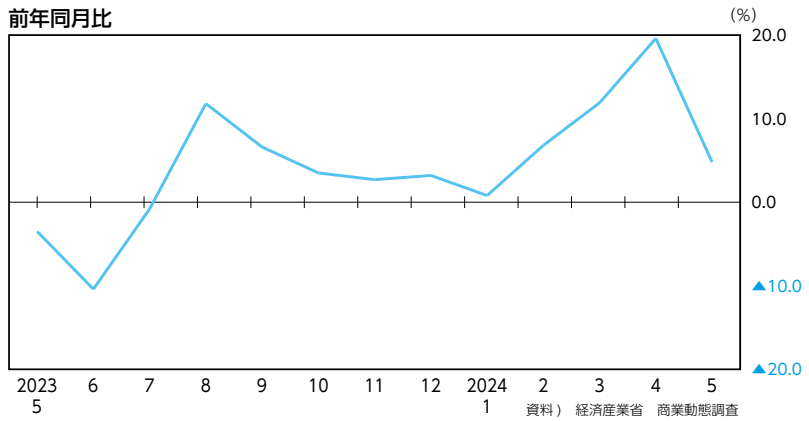
③ 中古車販売台数…中古車販売台数は前年同月を上回る

中古車販売台数（登録ベース）は、全体で19,362台（同4.2%増）となり、2ヵ月連続で前年同月を上回りました。車種別では、「乗用車（同12.2%増）」は、前年同月を上回りました。「軽自動車（同0.7%減）」は、前年同月を下回りました。



④ 大型家電専門店販売額…販売額は前年同月を上回る。

5月の大型家電専門店販売額は前年同月を上回りました。



建設関連

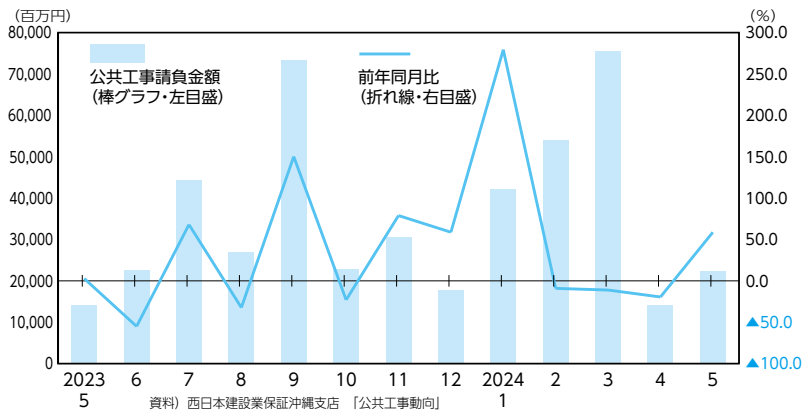


(ふつう)

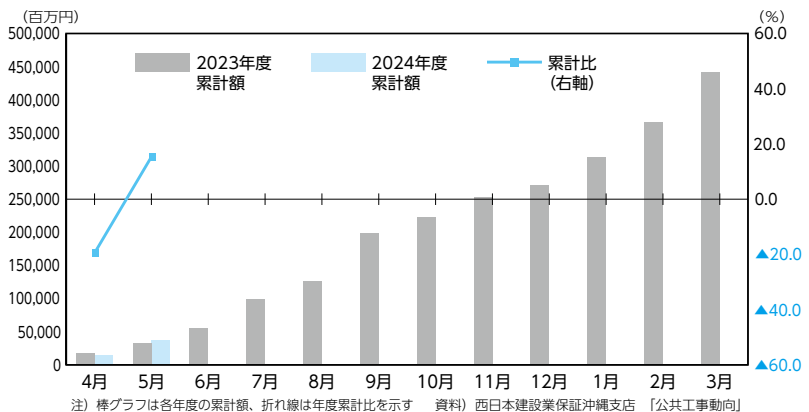
① 公共工事…公共工事請負金額は前年同月を上回る。

5月の公共工事請負金額は、前年同月比58.7%増の224億1,200万円となりました(4ヵ月ぶりに増)。

発注者別で見ると、「市町村(同128.0%増)」、「その他の公共的団体(627.6%増)」、「沖縄県(同1.6%増)」は前年同月を上回りました。一方、「国(同20.8%減)」は前年同月を下回りました。



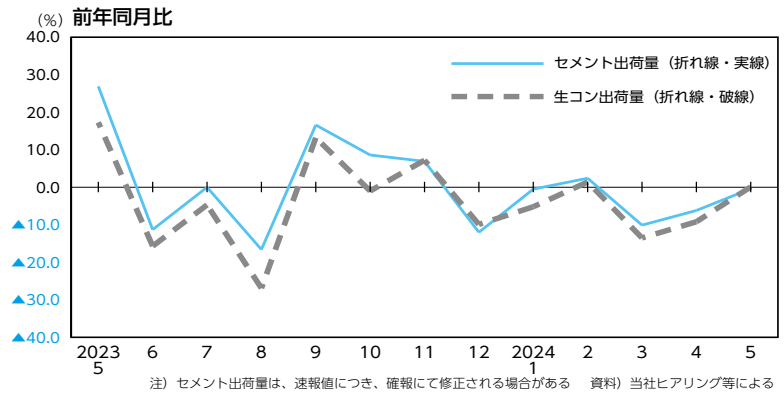
【参考】 公共工事(年度累計)…公共工事請負金額は前年同期を上回る。





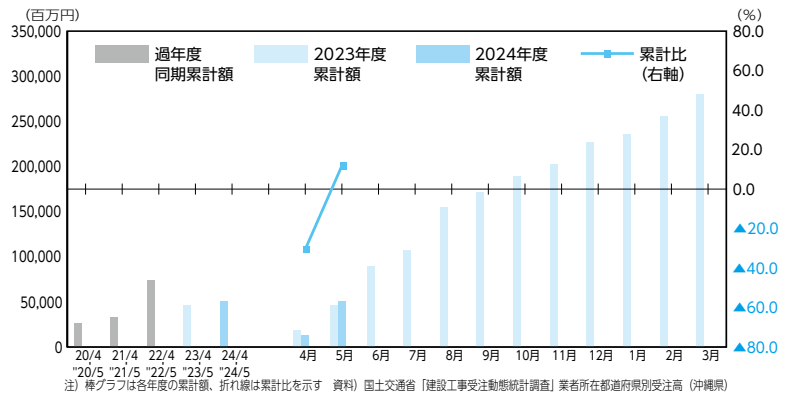
② 建設資材…生コンは前年同月を上回り、セメントは下回る。

建設資材関連では、**生コン**の出荷量は0.1%増と3カ月ぶりに前年同月を上回りました。内訳をみると、公共工事向けは、北部地区、石垣地区、宮古地区での出荷が増加したことなどから前年同月を1.4%上回りました。一方、民間工事向けは、石垣地区、中南部地区、北部地区での出荷が減少したことなどから前年同月を0.5%下回りました。**セメント**の出荷量は、0.4%減と3カ月連続で前年同月を下回りました。



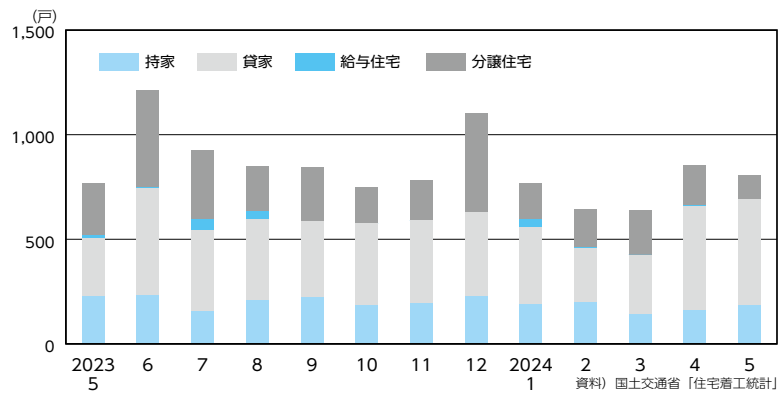
③ 【参考】民間等元請受注(年度累計)…前年同期を上回る。

2024年度累計値では、11.8%増となっています。



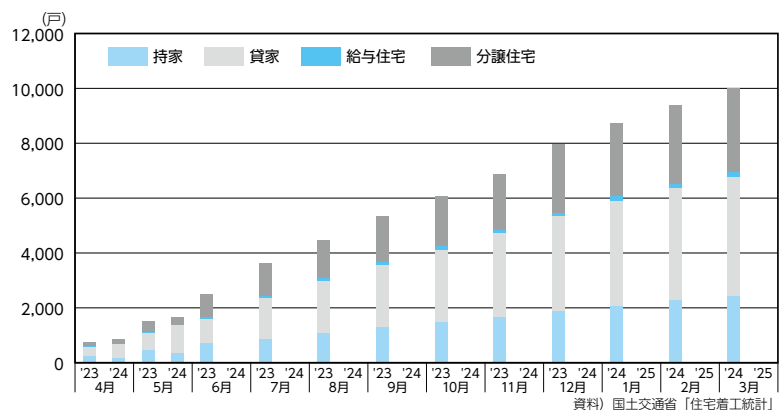
④ 住宅投資…着工戸数は前年同月を上回る。

5月の新設住宅着工戸数は、全体で前年同月比4.7%増の804戸となり、2カ月連続で前年同月を上回りました。利用別戸数をみると、「貸家(同81.4%増)」は前年同月を上回りました。一方、「分譲住宅(同55.6%減)」、「持家(同17.8%減)」、「給与住宅(同85.7%減)」は前年同月を下回りました。



【参考】住宅投資(年度累計)…着工戸数は前年同期を上回る。

2024年度累計値では、10.3%増となっています。

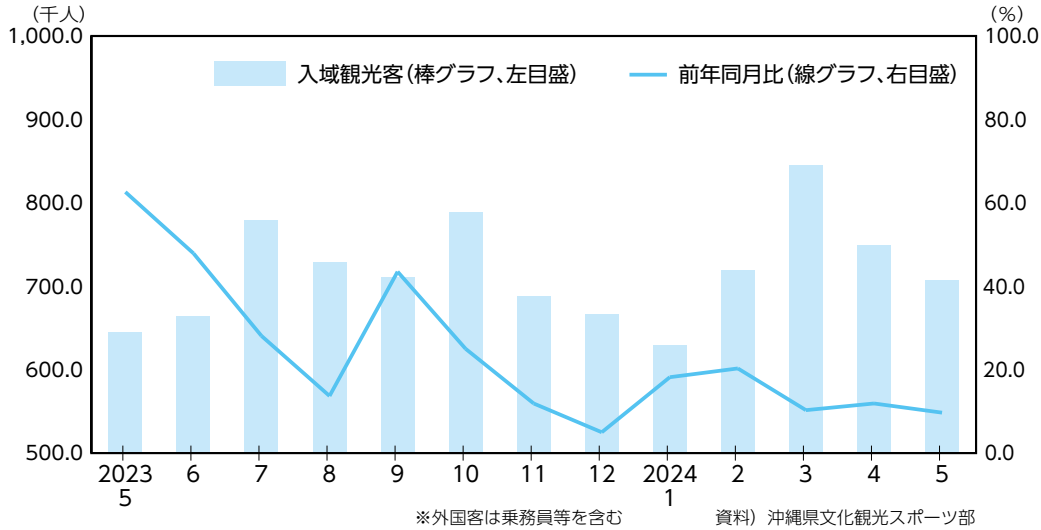


観光関連

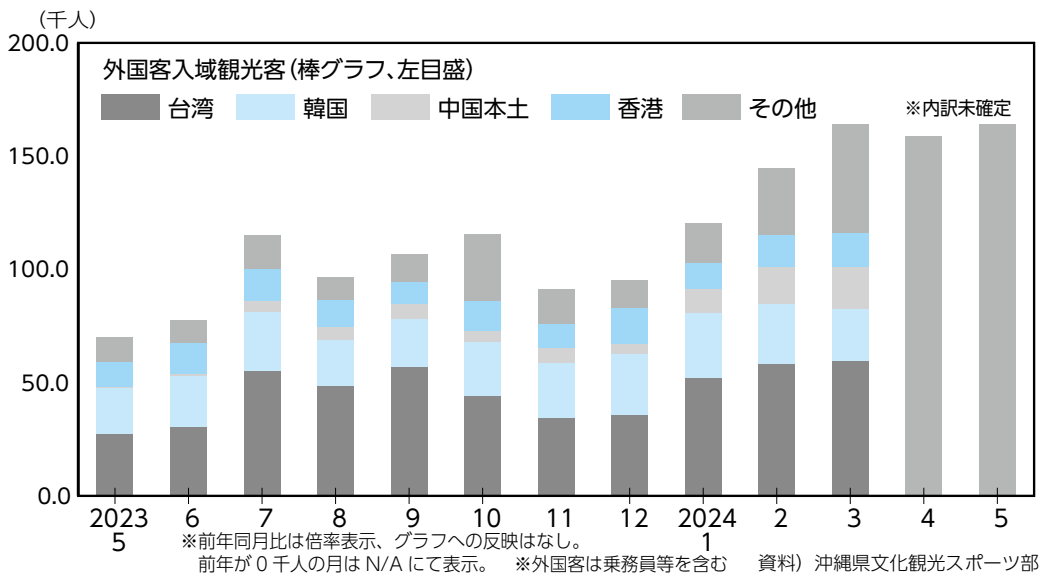


(やや良い)

① 入域観光客数(国内客・外国客の合計)…前年同月を上回る。



外国客 入域観光客数…前年同月を上回る。



5月の入域観光客数は、外国人観光客の増加などにより62,300人多い707,500人(前年同月比9.7%増)となり、30ヵ月連続で前年同月を上回りました。一方、国内客は全国旅行支援の反動などにより16,300人少ない559,000人(前年同月比2.8%減)となりました。

(参考)2019年同月比(国内客・外国客の合計)では、127,400人減少(15.3%減)と下回っています。

2019年同月比(国内客)では、7,500人減少(1.3%減)となっています。

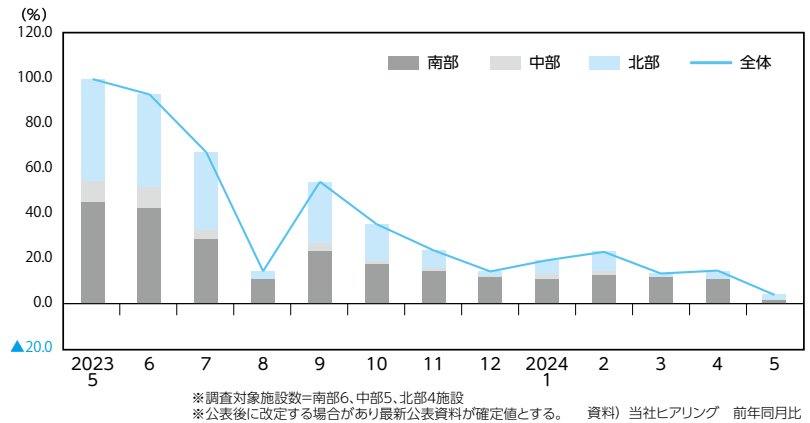
外国客入域観光客数は、148,500人となりました(空路111,100人、海路37,400人)。今後も各路線の運航再開・増便やクルーズ船の寄港などにより、外国客数の緩やかな回復が見込まれています。



② 観光施設入場者数…前年同月を上回る。

5月の観光施設入場者数は、外国人観光客の増加などにより全体では3.9%増となり26ヵ月連続で前年同月を上回りました。地域別では、北部の観光施設は5.0%増、南部の観光施設は3.7%増、中部は2.3%減となりました。

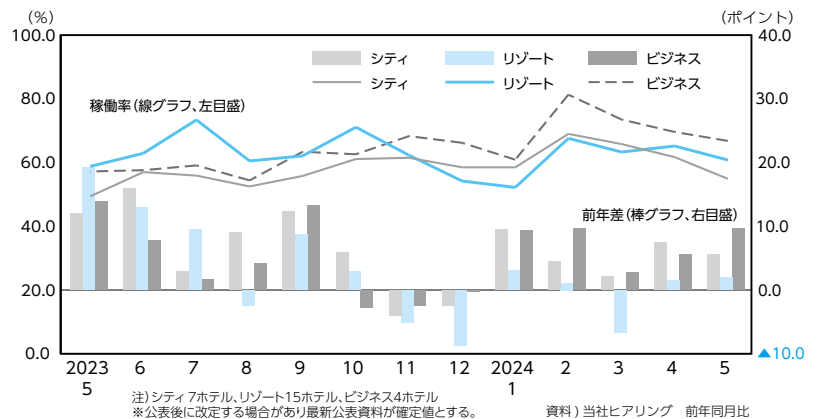
(参考) 2019年同月比では、全体で36.6%の減少となりました。内訳では北部の観光施設は30.9%の減少、南部は39.8%の減少、中部は50.7%の減少となっています。



③ ホテル稼働率…シティホテル、リゾートホテル、ビジネスホテルのすべてで前年同月を上回る。

県内ホテル稼働率は、シティホテルは前年同月比5.5ポイント増加、リゾートホテルは2.6ポイント増加、ビジネスホテルは9.6ポイント増加しました。

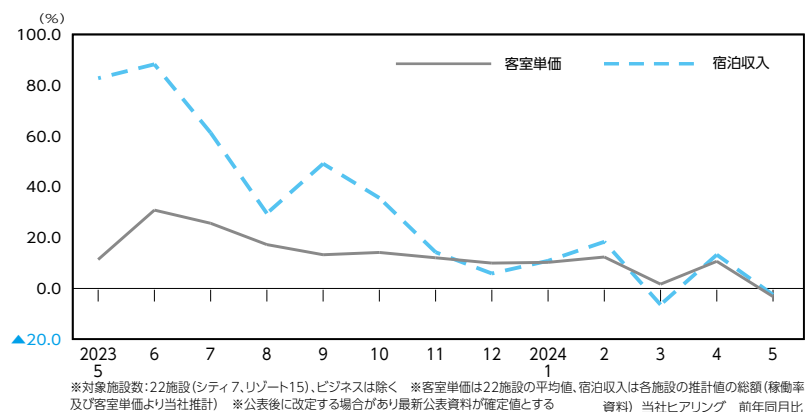
(参考) 2019年同月比では、シティホテルは19.5ポイントの減少、リゾートホテルは14.8ポイントの減少、ビジネスホテルは2.0ポイントの減少となっています。



④ ホテル客室単価・宿泊収入…ホテル客室単価は前年同月を下回り、宿泊収入も下回る。

ホテル客室単価 (シティ&リゾート) は3.5%減と16ヵ月振りに前年同月を下回り、宿泊収入は1.9%減と2ヵ月振りに前年同月を下回りました。

(参考) 2019年同月比では、客室単価は14.1%の増加、客室収入は22.5%の減少となっています。





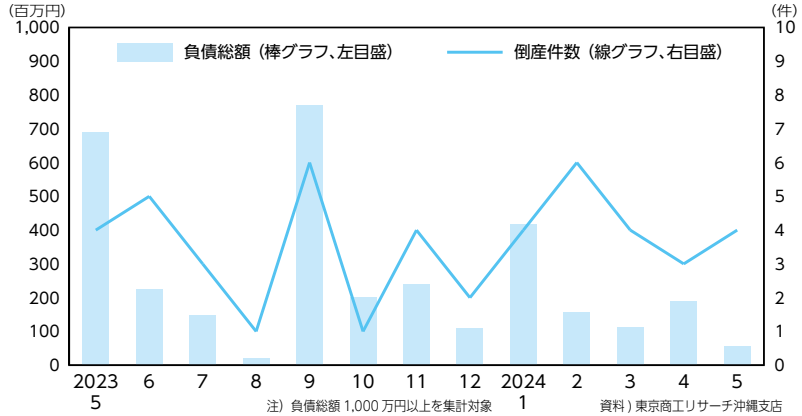
企業倒産



(やや良い)

企業倒産…件数は前年同月と同水準、負債総額は下回る。

5月の企業倒産件数は4件（うち1億円以上10億円未満の大口倒産は発生なし）となり、前年同月と同水準となりました。
負債総額は5,500万円となり、前年同月より92.0%下回りました。



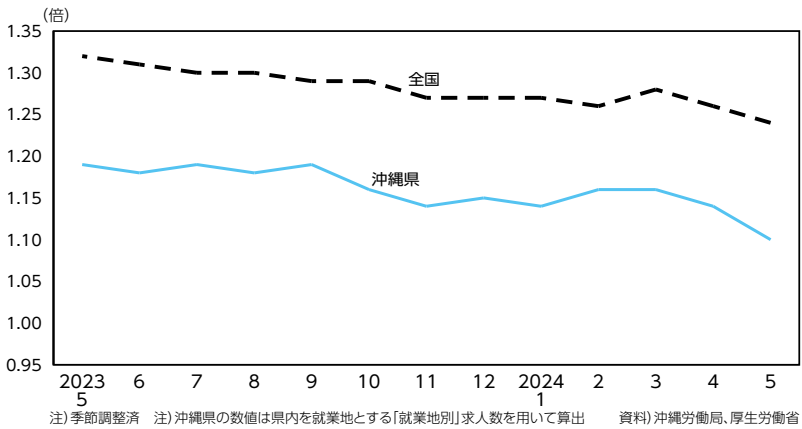
雇用関連



(やや良い)

① 有効求人倍率…沖縄と全国はともに前月より低下。

5月の雇用状況は、月間有効求人数（季節調整値）が前月比1.4%減の32,020人に対して、月間有効求職者数（同上）は前月比2.0%増の29,155人となり、有効求人倍率（季節調整値）は1.10倍と、前月より0.04ポイント低下しました。



② 完全失業率…沖縄は前月より低下、全国は同水準。

5月の完全失業率（季節調整値）は、3.3%となり前月より0.6ポイント低下しました。

